

国際交流推進委員会

「国際交流推進委員会」

1. 構成員

1) 委員

真田弘美（委員長、東京大学）

グレッグ美鈴（神戸市看護大）

山本あい子（兵庫県立大学）

山本則子（東京大学）

2) 協力者

吉田美香子（東京大学）

2. 趣旨

- 1) 国際的な看護高等教育に関する活動を推進し、対応が求められた時の窓口となる。
- 2) EAFONS とのネットワークを確立する。

3. 活動経過

1) 第 16 回 The East Asia Forum of Nursing Scholar (EAFONS) に関する活動

- ① 第 16 回 EAFONS の国内参加者への広報と支援として、JANPU のホームページへの案内の掲載、個別の問い合わせへの対応を行った。
- ② 2013 年 2 月 21 日、22 日にタイのバンコクにて行われた第 16 回 EAFONS において、Executive Committee Meeting へ山本則子委員と山本あい子委員が出席した。
- ③ 日本の博士課程教育に関する広報
日本看護系大学協議会の展示ブースを設置し、山本則子委員と山本あい子委員、及び東京大学と東京医科歯科大学の大学院生 6 名が休憩時間等に説明に当たった。

2) International Network for Doctoral Education in Nursing (INDEN)

- ① International Network for Doctoral Education in Nursing (INDEN) から大学院博士課程や高度実践看護師に関する国際的な情報収集及び、今後の連携可能性について INDEN の President、Executive Director とメールで検討を行った。
- ② Newsletter へ、Quality in Doctoral Nursing Education in Japan のタイトルで原稿を提出した。

4. 今後の課題

- 1) EAFONS plenary session のスピーカーおよび Executive Committee Meeting の出席者の選出について
EAFONS plenary session のスピーカーは日本全体の状況を把握し、世界的視野でディスカッションする必要があり、JANPU の理事からの選出が好ましい。また、Executive Committee Meeting の出席者についても、JANPU の理事が、可能な限り継続的に（毎年）出席できる者が 1 名以上いることが望ましく、これまでの経過より、理事長および山本あい子委員の出席が望ましい。

5. 資料

Executive Committee Meeting 議事録